

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【公開番号】特開2000-238423(P2000-238423A)

【公開日】平成12年9月5日(2000.9.5)

【出願番号】特願平11-48062

【国際特許分類】

B 4 1 M	5/00	(2006.01)
B 4 1 M	5/50	(2006.01)
B 4 1 M	5/52	(2006.01)
D 0 6 M	15/267	(2006.01)
D 0 6 P	5/00	(2006.01)
D 0 6 M	11/00	(2006.01)

【F I】

B 4 1 M	5/00	B
D 0 6 M	15/267	
D 0 6 P	5/00	1 0 4
D 0 6 P	5/00	1 1 1 A
D 0 6 P	5/00	1 1 6 B
D 0 6 M	11/12	

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(1) 繊維布と、

(2) 当該繊維布に、カチオン性アクリル系樹脂、造膜性を有するアクリル系樹脂、吸水性多孔質体および可塑剤を含有するインク受容組成物の液を含浸させて形成されたインク受容層と、

(3) 当該インク受容層の最表層に、樹脂分としてカチオン性アクリル系樹脂のみを含むインク定着組成物にて形成されたインク定着層と
を備えることを特徴とするインク受容繊維布。

【請求項2】

造膜性を有するアクリル系樹脂が、ポリアクリルアミド、ポリメチルメタクリレート、
ポリブチルメタクリレート、ポリメチルアクリレート、ポリブチルアクリレート、ポリスチレン-2-アクリロニトリル、アクリロニトリル-酢酸ビニル共重合体、アクリロニトリル-塩化ビニル共重合体、アクリロニトリル-ステレン共重合体、アクリロニトリル-塩化ビニリデン共重合体、アクリロニトリル-ビニルピリジン共重合体、アクリロニトリル-メタクリル酸メチル共重合体、およびアクリロニトリル-アクリル酸ブチル共重合体からなる群より選ばれた少なくとも1種である請求項1記載のインク受容繊維布。

【請求項3】

造膜性を有するアクリル系樹脂が、熱硬化性を有するアクリル系樹脂、またはアクリル系樹脂のポリマー中またはその末端に自己架橋性の反応基を有する自己架橋型のアクリル系樹脂である請求項1または2記載のインク受容繊維布。

【請求項 4】

インク定着層が、インク受容層を形成した繊維布に、インク定着組成物の液を含浸させて形成されている請求項 1 記載のインク受容繊維布。